

江南湖北

学校だより平成28年度12月号

我孫子市立湖北台西小学校

我孫子市湖北台8-17-1

TEL 7188-1123 児童数331名

平成28年度 学校教育目標

確かな学力を持つ子 優しい心を持つ子 健康でたくましい子

★合言葉『西っ子 素直に一生懸命』



『校長先生の小部屋』



実りの多かった1年！

校庭の木々も、ほとんど落葉しました。日ごとに寒さが厳しくなってきましたが、子どもたちは毎日元気になわとび練習に励んだり、外遊びをしたりしています。

さて、振り返りますと、11月も保護者、地域の皆様には、学校の様々な教育活動にご協力いただきました。歌声発表会・学習参観・懇談会への参加をはじめ、PTA バザールの開催など、ご協力をいただいたことに、感謝申し上げます。

2学期は歌声発表会をはじめとして、校外学習、市内陸上大会、市内小中学校音楽発表会、つなひき大会等、たくさんの行事がありましたが、それぞれの行事に真剣に取り組み、生き生きと活躍する子どもたちの姿が強く印象に残っています。「自分の得意なことはもちろん、苦手なことにも全力で挑戦していく」姿が随所に見られ、頼もしく感じました。

子どもたちが苦手なこと、困難なことにもあきらめず最後まで頑張れるためには、「自分はやればできる」「絶対やり抜いてみせるぞ」という気持ちがかかっています。そのためには、まず何よりも子どもたちが多くの人から「自分は大切にされている」「かわいがられている」と実感できることが大事です。家庭と学校、地域とが協同して、子どものもつ良さを十分に理解し、認め、誉め、励ましていくことで、子どもたちは自信をもち、大きく伸びていくものと考えます。

間もなく師走を迎えます。この一年のがどうであったか、学校では、まとめを行います。ご家庭に於かれましても、年末年始には、家の手伝いをしたり、家族団らんを楽しんだりするなかで、子ども自身に伸ばしてほしいと思う長所を、いつもより多く見つけて誉めていただければと思います。親の誉め言葉は、子どもの「心の栄養」となります。

「心の栄養」を満タンにした子どもたちと3学期の始業式で出会えることを楽しみにしております。



12月の生活目標

○寒さに負けない心と体をつくろう

- ◇進んで体力作りに取り組もう
- ◇好き嫌いなく給食を楽しもう
- ◇睡眠時間を十分に取り、規則正しい生活をしよう



朝晩の冷え込みが一段と厳しくなってきました。穏やかな日中の室内はポカポカと暖かい日もありますが、寒暖の差が大きくなってくるとかぜを引きやすくなります。着衣の着脱による体温の調整が必要となってきました。

12月の予定

1月の主な予定

- 2日(金) 持久走大会
委員会活動 4年5時間日課
- 5日(月) 全校朝礼
- 6日(火) お話ポケット
6年「仕事を聴く会」
1年「長寿大学交流」
- 7日(水) 6年標準学力調査実施
- 8日(木) 特別5校時日課 ～12日(月)
書き初め練習会(6.5年)
- 9日(金) 書き初め練習会(4.3年)
合同お楽しみ会『にじいろ学級』
- 21日(月) 二学期給食最終日 4時間日課
- 22日(火) 終業式
- 24日(木) 冬季休業(～1/6)



- 9日(月) 祝 成人の日
- 10日(火) 始業式
- 11日(水) 給食開始 発育測定(低)
校内書き初め大会(～12日)
委員会 3.4年5時間
- 12日(木) 発育測定(高) 6年校外学習
- 16日(月) 校内書き初め展(～18日)
- 17日(火) クラブ活動 3年クラブ見学
- 22日(日) 新春マラソン
- 23日(月) なわとび大会週間～1/31
- 27日(金) 児童集会
- 30日(月) 小中一貫の日
1年～5年4時間下校
- 31日(火) 委員会活動



予定は、変更になる場合があります

ウィンドブレーカーなどの防寒着の下が、Tシャツや半袖の体操服一枚の子ども達を見かけます。下着を着ることで温かい空気の層を作ることができます。体が冷えることで免疫力が低下するこの時期をどう過ごすかは健康な生活を送るために大切なことです。

運動をして体力を向上させたり、バランスのよい食事で免疫力を上げたり、睡眠をしっかりとることで体も元気になります。また、インフルエンザ流行の話もあちこちで聞かれるようになってきました。ご家庭でもうがい手洗いの声かけをお願いいたします。

学校からのお願い&お知らせ

西小学校は毎日が『教育相談日』

○お子様のことで、何かお困りのことはありませんか。

「最近、様子がおかしい。」「以前より口数が減ってきたみたい。」「でも、こんなことぐらいで連絡をするのは・・・。」と、戸惑われてはいませんか。どんな些細なことでもかまいません。お子さんの変化に気づいたら、お気軽に連絡をください。

私たち教職員は、アンテナを高くして子ども達のサインを見逃さないよう努力していますが、時として気づかない場合があります。お子様の健やかな成長のために、ともに手を取り合って参りましょう。本校は、毎日が教育相談日になっています。



(2) 全国学力学習状況調査結果より～主な傾向～

詳細につきましては、湖北台西小学校ホームページに掲載しましたのでご覧ください。



自校における学力向上に関する取組

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果から

○自校の取組の成果

- ・国語B問題では、全国平均をやや上回っている。
 - ←全学年共通の家庭学習として、毎日音読に取り組んだ成果といえる。
 - 国語科読むことを中心とした授業改善により、読む力がつき、問題文や問いの文を正確に理解する力がついてきたと考える。その結果、求められている解答を書くことができるようになってきたと考えられる。
- ・国語A、算数A、算数Bすべての問題で平均得点率が全国平均に近づいている。
 - ←学習規律の定着により、学習に取り組む姿勢が身に付いたことが大きい。
 - ←少人数指導とTTによる個別指導で、様々な学習課題に、全員が取り組めるようになったことの成果といえる。
 - 個別指導では、休み時間や、放課後学習の時間も活用して、担任やスクールサポートと教員が最後まで子どもの学習に寄り添うことで、基礎学力をつけている。

○結果から見えてきた課題

- ・国語B問題では得点分布が二つに分かれている。
 - ←高得点をとる児童と、そうでない児童の二極化の傾向がややみられる。
- ・算数B問題では、得点率が低い。
 - ←家庭学習では「一人で取り組めるもの」を課題としており、基礎的な練習問題には対応できるが、応用力がつかない。
 - ←学校での学習も基礎基本の定着を優先にしているため、発展的で応用的な学習課題に取り組む時間が少ない。



○今後の取り組み

①家庭学習の継続から一步先へ

今までの家庭学習に、予習となる課題を加える。例えば、次時の学習内容を音読し、着目すべきところに線を引くなど。このことにより、基礎的な学習の定着の時短を図る。

②発展的、応用的な授業への改善

授業と関連付けた課題を家庭学習とする。このことで、一層家庭学習の意欲を高めると同時に学校での学習の意欲も高める。

③学び合う学習集団を育てる学級経営

教師と児童の人間関係づくりを前提とし、児童同士のより良い人間関係を築く学級経営を行う。学習中に多くの友だちの考えに触れ、自分の考えを広げたり、深めたりすることにつながるために、学習中と生活のあらゆる場で、お互いの考えを認め合える人間関係を構築する。学び合う学習集団を育てることで、児童間の学力差を縮めて、集団としての学力向上を目指す。

※学校でもこの結果を踏まえて子ども達の指導を行って参りますので、ご家庭でもお子様の学習の見直しをお願いいたします。